

平成30年度

「環境への取り組みについて」

総務部長 水代 富雄

○部の環境方針

- ・保健センターでの公共施設の民間による省エネルギー化事業（E S C O事業）、市役所本庁舎ほか計7施設を一括したE S C O事業及び生涯学習センター、地域福祉センター、森の図書館、コミュニティプラザのE S C O事業を実施しています。各施設所管課にて光熱水費等の削減量をモニタリングしながら、経費削減に努めます。
- ・小中学校のE S C O事業について、平成31年4月1日サービス開始を目指し、L E D照明等の整備を実施します。
- ・特定規模電気事業者（P P S）から電力を調達する46施設にて、各施設所管課で事業者のシステムを活用して30分ごとの電気使用量分析機能を活用し、特に夏季に効果的な節電対策を実施するよう啓発していきます。
- ・離席時のパソコンディスプレイの節電を徹底します。
- ・会議資料の印刷は内容を集約し、紙の節約に努めます。
- ・事務用品等の特定調達品については、グリーン購入を推進します。
- ・職員は、執務時間以外においても「ごみの分別や減量」「エネルギー使用量の削減」「買い物時のエコバックの持参」に取り組み、環境への意識向上に努めます。

○各課の環境目標・活動計画

流山市では、平成23年度から各課において環境への取組目標を設定し、全ての職員（臨時・嘱託職員を含む）が課の環境目標を記載した「環境カード」を携帯しています。これは、「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」と「環境マネジメントシステム」を職員一人一人が自覚し、日頃からの意識向上を目的に行っているものです。

課名	環境目標・活動計画
総務課、人材育成課、 財産活用課	・グリーン購入の推進
総務課、人材育成課、 財産活用課	・用紙使用量の削減
総務課、人材育成課、 財産活用課	・電気使用量の削減
総務課、人材育成課、 財産活用課	・不要になった紙の再利用
財産活用課	・公用車更新の際に低燃費かつ低排出ガス車両等への入替

○環境への取組の評価（平成30年度末に記入）

【総務課】

グリーン購入については、指定品に限られている印刷機のトナーを除き、ほぼ適合品を購入しました。用紙の使用量の削減については、両面印刷の徹底のほか、不要紙の再利用に取り組みました。電気使用量の削減については、昼休みの執務室の消灯のほか、離席時にパソコン画面を閉じることに取り組みました。

【人材育成課】

離席する際にパソコンのディスプレイを閉じ節電を徹底しました。また、会議資料等の印刷においては、両面印刷の徹底など用紙の使用量の削減に努めました。事務用品の購入については、グリーン購入に努めました。

【財産活用課】

・入札契約審査会（選考会）の資料作成に係る作業の負担軽減と紙の削減を目的に、事務局（財産活用課職員）が使用する資料については、パソコンを会議に持

ち込み、会議資料を電子上で閲覧することで業務の効率化と紙の削減に努めました。

- ・民間による省エネルギー化事業（E S C O事業）を導入している12施設について、光熱水費等の削減を図りました。

- ・流山市小中学校におけるLED照明を中心としたE S C O事業について、LEDへの全面更新等の工事が無事完了し、平成31年4月1日からサービス開始予定です。

- ・特定規模電気事業者（P P S）から電力を調達する46施設には、特に夏季の節電対策を実施するよう啓発したところ、夏季の電力量は平成29年度と比較し、約3.5%減少しましたが、電気料金は約3.4%増加しました。

- ・公用車入替の際に低公害車を導入しました。